

- 【出席率】 会員61名中49名
【先々週の出席率】 89.47%
【ヴィジター】
第4分区アシスタントガバナー(分水RC)
藤井三明君



国際ロータリー会長
ウィルフリッドJ. ウィルキンソン [カナダ]
第2560地区ガバナー 渡辺敏彦 [新潟南]
第4分区AG 藤井三明 [分水]
会 長 坂本洋司
幹 事 船久保孝志
S A A 大溪秀夫
事務局
〒955-8666 三条市旭町2-5-10
三条信用金庫本店内
☎0256-35-3477 Fax 0256-32-7095
E-mail info@sanjo-minami.jp
URL <http://www.sanjo-minami.jp>



会長挨拶

坂本 洋司 会長



ご挨拶を申し上げます。
分水ロータリーより藤井アシスタントガバナーにお越し
いただいております。ごゆっくりとお過ごし下さい。

本日は、R I 創立記念日の例会でございます。本来
ですとそれに因んで、ロータリーの誕生とその後の成
長等についてお話を申し上げた方がよろしいのでし
ょうが、会員歴の永い皆様には既にご承知のことで
あり、ロータリーの友には毎号「ロータリーの誕生と
その成長」「日本のロータリー誕生と現況」等が記
載されておりますので、それをお読みいただければ
夫々に要点がわかりいただけるのではないと思いま
す。

以前、三条ロータリークラブの藤田パストガバナー
のお話をお聞きしたことがあるのですが、氏はロー
タリーの良いところとして・・・

「普段、私どもの交際範囲は限られておりますが、
ロータリーに入会してからは、今まで全く接触のな
かった人達大勢様と出会えた、そして、そこに学び
があって何かに感激し、何かを学んで自分がそれ
を取り入れることによって、明日からの生活に生か
すことが出来る。それこそロータリーの最も良い
点ではないかと思う」、このように述べておられ
ました。

私も18年、ロータリーに在籍しておりますが、本
当にそのように思いますし、そうでなければ今まで
続かなかったと思います。

私は、R I 創立記念日に際し過去は過去で大切にしたいと思いますが、しかし、過去を振り返ってこれらを称えるのではなく、理想に向かってのスタートの日であると考えておりました、そういう意味から、今日とはっておきのスピーカーとして、我がクラブから今年度初めてガバナーが誕生するわけですので、馬場ガバナーエレクトに卓話をお願いしております。
 思う存分お話いただければと存じます。馬場さん、よろしくお願い致します。

アシスタントガバナークラブ訪問

第4分区アシスタントガバナー 藤井 三明様



4回目のクラブ訪問でございます。年に4回クラブ訪問せよとのことですので、これが最後の訪問になります。

先ず、公式訪問には、渡辺ガバナーを温かく迎えていただき有難うございました。

渡辺ガバナーは、会員増強、ロータリー財団寄付、米山奨学寄付の日本一を目指しておられます。米山につきましては、会員一人当たり10,000円、財団につきましては100\$の寄付をお願いされてます。地区活性のためにも是非皆様のご協力をお願い致します。現ガバナーは渡辺敏彦さん、次期ガバナーは南クラブの馬場信彦さん、お二人のお名前の共通点「彦」は弥彦の「彦」でございます。どうぞ弥彦のお社の鐘が鳴り響くように、お二人のガバナー

のロータリーへの熱意が2560地区ロータリアンの心に響きわたることをお祈り致します。皆様、アシスタントガバナーとして大変お世話になりました。ありがとうございました。

幹事報告

船久保孝志 幹事

- 新津中央ロータリークラブより 「創立30周年記念式典」のご案内
 と き 平成20年 5月18日(日) 13:15~18:30
 ところ 割烹 新森
 記念講演 横山芳郎パストガバナー
 記念コンサート 加藤登紀子トーク&ライブ
- 三条リパティライズクラブより 「市内9クラブ現・次年度会長幹事会」のご案内
 と き 平成20年 4月 1日(火) 18:30~
 ところ 加賀苑

3月のお祝い

会 員 誕 生

2日 谷 晴夫君 18日 坂井栄作君 25日 齋藤嘉一君

夫 人 誕 生

3日 大原真知子(義弘)さん 4日 田代恵美子(徳太郎)さん
 5日 平松貴子(修之)さん 18日 広岡頼子(豊樹)さん
 26日 滝口ミヨ(恵介)さん 31日 西巻富紗(克郎)さん

結 婚 記 念

5日 丸田肇一君 ・ 静江さん 14日 広岡豊樹君 ・ 頼子さん
 16日 安達 裕君 ・ 範子さん 21日 坪井正康君 ・ 恭子さん
 28日 渡邊光郎君 ・ ノリさん 30日 馬場一敏君 ・ 静子さん
 30日 滝口恵介君 ・ ミヨさん

* * おめでとうございます * *

一週間を振り返り・・・心とむほほえましいお話をBOXに



ニコニコボックス

～ 2月25日 22,000円 今年度累計 706,000円 ～

- 坂本君 ○「RI創立記念日」です。馬場ガバナーエレクトには卓話宜しくお願い致します。
○藤井アシスタントガバナーようこそおいで下さいました。ごゆっくりお過ごし下さい。
- 船久保君 「RI創立記念日」です。馬場ガバナーエレクトには卓話宜しくお願い致します。
- 馬場（信）君 藤井AGをお迎えして。渡辺年度に引き続き、馬場年度も地区拡大委員としてご活躍をいただきます、宜しくご支援をお願いします。
また、本日は国際協議会のご報告をさせていただきます。
- 吉井君 RI創立記念日と藤井アシスタントガバナーの来訪を記念して。
- 坂井（範）君 東京にいる次男に子供が生まれました。これで孫が5人、その内女の子が4人です。
- 西巻君 ○ガバナーエレクト研修報告を楽しみにして。
○誕生祝ありがとうございます。
- 木原君 RI創立記念日を祝って。
- 渡邊（光）君 RI創立記念日おめでとうございます。
- 野崎君 馬場ガバナーエレクトご苦労様です。BOXに協力致します。
- 若井君 田中さんと目が合いましたので。
- 赤塚君、安達君、熊倉君、鈴木（圀）君、住谷君、滝口君、田代君、坪井君、銅冶君
BOXに協力致します。
- 田中（悌）君 ボックス委員会のタナカテイジです。いつもご協力ありがとうございます。
今日は創立記念日で大勢の皆様のご協力をいただきました。

RI創立記念日

「国際協議会に出席して」

第2560地区

馬場信彦ガバナーエレクト

1月12日に成田を出発して、アメリカ合衆国カルフォルニア州サンディエゴにある、マンチエスター・グランドハイアット・サンディエゴの国際協議会場に、無事到着いたしました。ここで13日から19日まで厳しい研修に参加し、22日に無事帰国いたしました。

本会議場入口には数ヶ国語で『入りて学び、出でて奉仕せん』とあり、協議会の精神を現している殿堂でした。協議会の参加者は、世界から530地区のガバナー・エレクトとその配偶者、RI会長、会長エレクト、会長ノミニー、事務総長、理事、理事エレクト、RI各種委員長やスタッフで、総勢1,300名の参加でした。日本のガバナー・エレクトは34地区ですが、熊本のエレクトが決定していないので、33名プラス配偶者30名の参加でした。

ここで毎朝9時から同時通訳による講演を1時間半聴き、グループ討議の会場に移動します。講演をもとに1時間半のディスカッションが行なわれ、昼食後、再び本会議場で講演を聴き、ディスカッションをする、この繰り返りで1日が終わります。会期中に14回の講演と14回のグループ討議が行なわれました。

李RI会長エレクトから、RIテーマ「夢をかたちに」のスピーチ、ウイルソン会長強調事項、元会長、財団委員長、外部講師等々から、CLPを採り入れよう、会員増加、ロータリーセンターの影響、今日のR財団、財団の目標、未来の夢計画、青少年に対する取り組み、職業奉仕の重要性、ロータリーの公共イメージ、リーダーシップ等々について学んできました。



また、馬場年度のシンボルマークのバッジ「天狗様バッジ」を、400個くらい持参し、エレベータの中、本会議場、廊下、朝食・昼食・夕食・夜の3回のパーティなどで、機会を捉えては、各国からのガバナー・エレクトやその配偶者、RIの本部役員たちとプレゼント交換をし、ロータリーの友情を深めてきました。

夜は「国際親善晩餐舞踏会」「国際祭りの夕べ」「出でて奉仕せよ・晩餐会」などがありました。特に印象に残りましたのが「国際祭りの夕べ」です。参加国単位で各自の芸や国々を代表する文化を披露します。色とりどりの民族衣装

装を身に包んで歌や踊りで楽しませてくれます。

3分間の持ち時間で、舞台装置は軽量に出来ているので、40人が限度とのことでした。日本のガバナー・エレクトのご夫人方からの出し物は、法被をまとい“よさこいソーラン”を踊っていただき、その前で私が“紋付羽織袴”姿で、日の丸の付いた扇子を軍配代わりに行事役、北海道のスマートな足立GE、群馬の大柄な松倉GEが相撲取り役で出演しました。会場の最前列にはウイルキンソンRI会長、李会長・エレクトを始め元会長の前で、「こなた一足立やーまー、かなた一松倉だあーけー」と呼び出し、小の相撲取りが大の相撲取りを投げ飛ばす趣向でしたので、やんやの喝采を浴びることが出来ました。

渡辺年度の地区大会の7分区対抗の出し物は、「国際祭りの夕べ」がヒントになっています。今年 of 地区大会のお楽しみはどうすべきか悩んでいます……。みなさまの素晴らしい知恵をお貸しくありませんか。

【2008-09年度 RIのテーマ】



2008-09年度の国際ロータリーのテーマが、現地日時の2008.1.14.(月)AM10:57分36秒、国際協議会の本会議で、2008-09年度RI会長李東建氏の講演で“Make Dreams Real”「夢をかたちに」と和訳され発表になりました。

2008年国際協議会において、国際ロータリーの会長エレクトである李東建氏がガバナー・エレクトに向けて講演を行い、子どもの死亡率を減らすためにリソース（資産・資源）を傾けるよう訴えました。

毎日、肺炎やはしか、マラリアといった避けられるはずの病気で命を落とす5歳未満の子どもの数が3万人もいると知り、信じられなかった、と李会長エレクトは言います。

「この愕然たる数字の裏にある問題の根源を理解できたとき、私にはやるべきことが見えてきました」と李エレクト。ここ数年のロータリーの強調事項である「水、保健と飢餓、識字率向上」をそのまま引き継ぐことを伝える一方、こうした各分野の活動において子どもに光を当てるようガバナー・エレクトに求めました。

「2008-09年度、どうか世界中の子どもたちの『夢をかたちに』していただけるようお願い致します。これが私のテーマであり、皆さんへの挑戦です」。

「治療可能なはずの病気も、不衛生な環境と栄養失調とが相まっては、子どもたちの命を奪う不治の病となります」と述べる李エレクトは、さらに、極貧の家族が、さらに不必要な死に苦しめられるという悪循環から抜け出せないという事実を指摘します。「命をも奪うほどの赤貧の連鎖を断ち切る方法は、教育をおいてほかにはありません」。

世界中で子どもの死亡率を低下させ、「将来への希望とチャンス子どもたちに与える」ために、自分のできることをしよう、と李会長・エレクトは聴衆に語りかけました。

「私たちは、地域社会にきれいな水を提供し、子どもたちの保健に取り組む衛生プロジェクトを実施するのです」。次年度のガバナーが就任に向けて研修を受け、意欲を高めるこの国際協議会において、李会長・エレクトは、ロータリーの力を強調し、世界で最大の善を成すためにリソースを効果的に用いるよう、ガバナー・エレクトに呼びかけました。

第 9930 地区（ニュージーランド）のガバナー・エレクト、ジョフリー・マチス氏は、この RI のテーマが、夢を大きく持つことを促すものだ、と言います。「『夢をかたちに』とは、世界のどこでも通用する、とてもわかりやすいテーマだと思います。私たちは皆、チャレンジ精神が旺盛です。李会長・エレクトは、そんな私たちの夢を実現させてくれようとしているのです」。

蚊帳、経口保水塩やビタミン、ワクチンを配給するといったささやかな方法で、ロータリアンは子どもの死亡率を改善することが出来る、と李会長・エレクトは訴えかけます。「それに、専門の助産師、簡易診療所、学校給食、看護師の訪問検診を加えることができれば、どれほどの改善につながることでしょう。このように誠に簡単な援助で、子どもたちの命が救われるのです」。

2008-09 年度には、地元をはじめ遠く離れた地域社会でも、子どもたちのニーズに目を見開くようロータリアンに求められていくことになります。

「誰も助けられないから死ぬのではなく、誰も助けられないから死ぬというケースのなんと多いことでしょう。しかし、ロータリアンである皆さんと私にとって、助けることは得意分野です」と述べた李エレクトは、次のように続けます。「私たちの仕事は、子どもたちの『夢をかたちに』することです。私たち一人ひとりがこの仕事を全うするならば、年度の幕が降りるとき、私たちは素晴らしいことを達成しているに違いありません」。

(RI ニュースから)

【李会長エレクト強調事項】

- ①保健と飢餓追放
- ②水保全
- ③識字率向上
- ④「夢をかたちに」子供たちの分野に光を当て、将来の希望とチャンス子どもたちに与えよう
- ⑤ポリオ撲滅

残されたポリオ常在 4 カ国インド・ナイジェリア・パキスタン・アフガニスタンなどのポリオ撲滅のための、必要とされている米貨 2 億ドルを提供するために、RI とビル・&・メリンダ・ゲイツ財団が新しく協同関係を結びました。ゲイツ財団からは、1 億ドル補助金が提供されました。これを受けてロータリーでは 2008. 7. 1. より 2010. 12. 31. までの 3 カ年で同額 1 億ドル寄付を各クラブとロータリアンの支援が求められます。各クラブには、今後 3 年間、毎年 1000 ドルを目標とする募金活動を実施するようお願い致します。

「地区運営方針」

「ロータリーで人生を高めよう！」
愛する地区を元気にするために、今日こそ学び、行動しよう。

【高めよう】

- ①地区行事・クラブ行事などの開会時に、ロータリーの目的と具体的な細目をあげて、倫理推進を明確にしている「ロータリー綱領」を唱和し、会員同士が「握手タイム」を実行することで、ロータリーの目的を理解し、自身を高めよう。
- ②「クラブ・リーダーシップ・プラン」を採り入れて、会員を増強し・維持できるクラブを作ろう。
- ③各クラブが存在する地域の歴史上の人物に光を当て、郷土史研究家などから卓話をしていただき、人生の指針にしよう。

【愛する地区を元気にするために、今日こそ学び、行動しよう】

- ① 日本人として持っていなければならないアイデンティティ取り戻すために、「日本のこころの教育」をテーマに、講師に境野勝悟先生をお迎えし、「PETS=和のこころ」「地区協議会=道のこころ」「地区大会=日本のこころ」を学び、地区委員会・7 分区 IM・57 クラブでの事業活動の展開で行動に生かそう。

②地域を元気にするために“子どもに注目しよう”。“子どもたちの夢に耳を傾けよう”。“子供たちの意見を真剣に聞いてみよう”。子どもたちに光を当て境野勝悟先生のお話をヒントに、1クラブ1事業を推進しよう。

【地区重点目標】

- ①新クラブの結成
- ②会員増強
- ③ロータリー財団の寄付増進、ポリオ撲滅への協力
- ④米山奨学金寄付増進
- ⑤第2560地区ホームページの充実、ロータリー人財バンクの構築と活用推進
- ⑥李RI会長のテーマ「夢をかたちに」するため、「日本の心の教育」の講演で学び、57クラブで1クラブ1プランを提案し、実行、表彰する。

【地区・クラブの数値目標】

（地区目標）

- ①新クラブ結成目標：1クラブ以上。（RI会長要請：2クラブ）
- ②クラブ例会出席率の向上目標：86.0%（地区平均）
『ロータリーの友』2月号に掲載の、出席率一覧表から11月末現在の34地区の平均が85.71%、平均を切り上げて86.0%を目標とした。
- ③会員増強目標：110名（新クラブ30-40名）+（新会員80名）
- ④国際大会出席目標：80名（英国・09.6.）

（クラブ目標）

- ①ロータリー財団への寄付目標：1会員100ドル以上
- ②米山記念奨学会への寄付目標：1会員17,500円以上
- ③ポリオ・プラスへの拠出金：1会員3,000円（財団委員会で拠出方法について検討中）
- ④会員増強目標：1クラブ純増1名以上（RI会長要請：純増10%）
- ⑤例会出席率の向上目標：90.0%

国際奉仕委員会からのご案内

2007～08年度国際研修旅行について

都合により研修旅行先が変更になりました。ご迷惑をおかけし恐縮ですが、ご了承の程よろしくお願い申し上げます。

改めまして下記の通り企画致しました。楽しく、有意義な旅行に致したいと願っております。是非多くの会員の皆様、ご家族の皆様にご参加いただけますようお願い申し上げます。再度ご案内致します。

ソウル2泊3日の旅 ～・新潟空港発着 大韓航空（コリアンエアー）・～

- 旅行期間：2008年5月3日（土）～5日（月）
- 旅行代金：155,000～170,000円
- 申し込み：3月10日頃までに事務局までお申し込み下さい。

四つのテスト

一言行はこれに照らしてから

I 真実か どうか

III 好意と友情を深めるか

II みんなに公平か

IV みんなのためになるか どうか